



広報

# まじょう

2009

7月号

No.321

## NEWS INDEX

まちのわだい

中之又携帯電話基地局完成(H.21.4.20)

木城えほんの郷2009(H.21.5.5)

茶臼原自然芸術館落成式(H.21.5.15)

宮崎県総合防災訓練(H.21.5.24)

児湯地区中学校総合体育大会(H.21.6.5~)

外国語指導助手(デイビット・リングボーンさん)

人間萬歳・行政事務連絡委員

いぶき 教育課

文化財よもやま話 44

脱「メタボ」クッキング

えほんの郷だより・町の人口

情報提供・お問合わせ先

ホームページアドレス

<Eメール>

<URL>

<E-mail>

[soumu@town.kijo.jp](mailto:soumu@town.kijo.jp)

<http://www.kijo.jp/>

[info@town.kijo.miyazaki.jp](mailto:info@town.kijo.miyazaki.jp)

木城えほんの郷2009

4月29日～5月6日

毎年恒例の木城えほんの郷2009がゴールデンウィークを中心に行われました。メイン企画としてインドの現代美術を代表する画家ラマチャンドラン氏の絵本原画展と民族画の世界展が開催されました。その他、新緑の中で読み聞かせとおはなし会や、作って遊ぼう、コーナーでは、万華鏡やひょうたんを使った楽器づくり、栗林の中でお茶を楽しむ「野だて」など充実したイベントとなりました。この期間中は、町内外から約3,000名の来場者があり、訪れた方々は皆満足した様子でした。



障害者就労継続B型事業所「茶臼原自然芸術館」が完成し、このたび関係者出席のもと落成式が行われました。この施設は、平成18年障害者自立支援法の施行を受け、知的・精神・身体（肢体不自由者等）障害者が地域の中で「就労・自立」を目指すための施設で、農業部門では農産物の栽培・生産を手がけ、染色・織物部門では、織物の材料となる糸づくりから、はた織り機で織物づくりの製作を行います。孤児の父・石井十次が福祉の理想郷を描こうとしたように、今ここに、福祉と芸術と農業をひとつにした、理想郷作りが始まりました。

利用希望者を募集しています。ぜひ1度、当事業所に足をお運びください

詳しくは、茶臼原自然芸術館

0983 32 4607まで

茶臼原自然芸術館落成式  
石井記念友愛社

5月15日(金)

西都・児湯地区  
中学校総合体育大会

6月5日(金)～

中学校総合体育大会が開催され、熱い熱戦が繰り広げられました。3年生にとっては中学校最後の大会で、この大会に向けて日々厳しい練習をしてきた成果を発揮してくれました。県大会での更なる飛躍が期待されます。ここで県大会出場選手を紹介します。

柔道部 個人 宮本孟【優勝】、

江口尚輝【準優勝】、長友奎人【3位】

卓球部 団体【準優勝】、

個人 黒木敬大【3位】、谷口優【8位】

ソフトテニス部 団体【3位】

陸上競技は6月18日(木)に地区大会（都農町藤見運動公園）が行われます。



# 宮崎県総合防災訓練

5月24日(日)



宮崎県防災の日の5月24日(5月第4日曜日)、木城町と高鍋町の両会場で防災訓練が行われました。木城町では、町体育館北側河川敷をメイン会場に、現地災害対策本部運営訓練をはじめ、炊き出し訓練や林野火災訓練、椎木児童館では避難所開設・誘導訓練や防災講習会、また町体育館ではボランティアセンター運営・救援物資搬送訓練やトリアージ訓練などを実施し、関係機関・団体などとの連携強化を図りました。台風シーズンを目前に、また、いつ起こるか分からない地震災害を想定して、日頃から防災の意識を町民一人一人が持つことが重要となります。今後の防災対策は、町民の皆様が連携をとり互いの身を守るため、行政や各防災機関と一緒に歩いていく自主防災活動が求められています。



4月20日、  
NTTドコモ

の中之又携帯電話基地局が旧中之又小学校敷地内に完成しました。

この事業による通話エリアは、塊所全域と松尾ダム周辺から尾鈴橋付近までが通話可能エリアとなりました。(天候等によりエリア内でも通話できない場合があります。)

総工費22,310千円(内訳 国県補助金17,846千円、業者負担金等2,477千円、町費1,987千円)です。



平成20年度情報通信格差是正事業

携帯電話等エリア整備事業

中之又携帯電話基地局完成

4月20日(月)

# 楽しく充実した 木城町での4年間ありがとう！

デイビット・ラングボーン

木城町のALT(外国語指導助手)として、4年間生活されたデイビット・ラングボーンさん(イギリス・ワイト島出身)が、この度帰国されることになりました。町民の皆様には彼からのメッセージをお伝えします。

木城町の皆さん、私は平成17年の8月から木城で4年間外国語指導助手として働いています。8月にイギリスに帰ることになりましたので木城町の皆さんにメッセージを伝えたいと思います。

木城に初めて着いた日が、まるで昨日の事のように思えます。最初は1、2年間滞在する予定でしたが、ここでの生活



がとても楽しくて、いつの間にか4年間になってしまいました。素晴らしい経験ができ、楽しい思い出がたくさん作ることができて、本当に幸せです。

最初から最後まで私と優しく接してくださった木城町の皆さん、ありがとうございました。それに小学校、中学校、保育所、児童館、役場の職員の皆さん、大変お世話になりました。そして、もちろん木城町の生徒の皆さん、皆さんののおかげで、仲良く楽しい授業がたくさんできました。本当にありがとうございます。

木城中学校の英語の授業は本当に楽しかったです。それから木城小、石河内小、中之又小に訪問するのをいつも楽しみにしていました。笑顔で迎えてくれて授業でゲームをしながら英語の勉強をしたり、昼休みに一緒に遊んだり、とても楽しく、また本当に嬉しかったです。すばらしい思い出がありすぎて、ここで全てを書くことができません。

いくつか印象にあることは、私の兄と妹が木城中学校に来て、一緒に英語の授業をした時のことです。

他にも教室以外では、中学校のサッカー

一部に参加したこと。また木城中の3年生との国際交流の日がありました。その日は私のアメリカ、カナダ、オーストラリアの友達も学校に来て、それぞれの国について話し、それからその国のスポーツを一緒にしました。私たちの母国のことをわかってもらえて嬉しかったです。また保育所の児童と一緒に芋掘りをしたり、夏休みに児童館で子供たちと水泳をしたり、スポーツをしたり、料理をしたりしたのは本当に楽しかったです！

日本でいろいろなことを初めて体験できました。最初はちょっと難しかったのですが、だんだん日本に慣れて、日本語と日本の文化が少しずつわかるようになってきました。私の趣味である旅行を通じて、アジアについても知ることが出来ました。今までにアジアで11カ国と世界で30以上の国に行くことが出来ました。このような機会を持てたことにもとても感謝しています。

8月に帰国して、イギリスで学校の外国語の教師になるために大学院に入ります。日本へ来る前は教師になる気はまったくなかったのですが、だんだん好きになり、イギリスでは教師になりたいと思っています。

この4年間に体験したことは私に本当に良い影響を

I came to Japan in August 2005 and have spent 4 years as an ALT here in Kijo. I'm going back to England in August so I would like to give you all this message.

It seems like yesterday that I arrived in Kijo on that hot summer day. My plan was to stay here for 1 or 2 years but I've had so much fun that it has turned into 4 years. It has been a great experience for me and I have so many great memories.

I want to say thank you to all the people in Kijo, who from the start have been very kind to me. I also want to say thank you to all the people that I have worked with, at junior high school, elementary schools, nursery school, judokans and the yakuba. Most of all I want to thank the students, who have been so much fun to work with and made working in Kijo so much fun for me. Thanks to all of you we managed to have some fun classes.

I really enjoyed the English classes at JHS, the students are always so much fun, and I always looked forward to my visits to Kijo Elementary School, Ishikawauchi and Nakanomata. Seeing the students' smiling faces, teaching English through playing games and playing together at lunch made me really happy. I have so many great memories that I can't write them all here.

Some of favourite memories include when my family came to Kijo and we taught classes together at JHS. Other memories outside of the classroom have been playing football with the students at JHS, and when we did an international day, where my friends from USA, Canada and Australia came and we talked to the students about our countries and played sports with all the students in the 3rd grade. It was really good to play sports from our home countries with the students. Also going to pick into with the children from the nursery school, going to judokan in the summer holidays, playing sports, cooking and swimming with the elementary school kids was also so much fun.

Living here has given me many new experiences. It was difficult at first but as I have got used to Japan, I have slowly grown to understand some Japanese and Japanese culture. I have also had the opportunity to learn about Asia and continue my hobby of travelling and learning about new places. I have now visited 11 countries in Asia and over 30 in the world, so I am very thankful for the opportunities that I have had.

I am going back to the UK to go to graduate school to become a language teacher. Before coming to Japan, I never had an urge to become a teacher, but I have grown to like it and want to do it back in England.

The 4 years that I have spent in Kijo and my experiences here have definitely had a big influence on me and changed the way I think about some things. I have memories that I will take home with me and never forget. I'll be lonely when I leave but I hope to come back in the future and see you all



与え、私の価値観も変わったと思います。木城のことは決して忘れません。帰国したら寂しくなると思いますが、いつか機会があったら宮崎に来て、また皆さんにお会いすることができたらと思います。4年間本当

# NinGenBanZai 人間萬歳

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！



堀田 隼人 さん(25歳) 岩渕下

お 仕 事：看護師 趣味：バーベキュー・スポーツ観戦  
家族構成：両親、兄、姉、義姉、甥、姪との8人家族

## 自己紹介

看護師になって4年目になります。現在は宮崎市内の病院に勤務しており、日々の職務に幸せとやりがいを感じながら充実した毎日を送っています。看護師としての知識、技術面においてもまだまだ未熟ですのでスキルアップのためにも今年はいろいろなことにチャレンジしたいですね。

(大変な職業でこれからますます期待されています。  
若い力で新しいことにもチャレンジしてください!!)

## 最近の出来事!《うれしかったこと》

サッカーの日本代表の4大会連続ワールドカップ出場は本当に嬉しく思います。素晴らしい戦いぶりに期待し、テレビの前で友人たちと勝利の美酒に酔いしれたいですね。

(美酒に酔うのはいいけど・・・飲み過ぎには注意!!)

## 木城町について・・・コメント

木城町は小さな町ですが、のんびり過ごせて私にはピッタリです。自然に囲まれた魅力たっぷりの木城町を、もっとたくさんの方に知ってもらいたいですね!

(“PR大使として”木城の良さをどんどんPRしてください

～U字小路人蔭～)

\*\*\*\*\*

平成21年度行政事務連絡員の皆さんをご紹介します！  
1年間よろしくお願いいいたします。

(敬称略)

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
田畑	森竹保喜	溜水	松元清	岸立団地	橋本征和	木寺	永友孝宜
一向瀬	森和男	百合野	久保功	湯屋ヶ坂	平木節雄	白木八重	永友文法
重木	阿部聡	岩渕上	牧草捨男	横小路	河埜正士	川原	黒木逸郎
四日市	森末男	岩渕下	平野豊文	立小路	三角和	櫛野	黒木政治
池田住宅	牧平政美	コスモス住宅	矢野亜希子	御池	後藤和文	谷内	宮越智利
出店北	内山田康宏	中島団地	鈴木直美	高城住宅	林由美子	上河内	久保田操六
出店東	山下捷夫	比木	平嶋哲男	下鶴	石川宗俊	石河内本	西晴男
出店西	大平弘也	中川原	森勝廣	田神	守部克己	村	中武美樹男
出店南	松浦孝行	向河原立	石本清	岩戸	堀口眞彦	鳥子	金丸誠志
中椎木	磯野義親	山	木村十三雄	新岩戸	重永斗志夫	中八重	森律夫
陣之内	川田英治	中川原住	黒木和洋	駄留	平木昭博	鷓壊	中武春男
牧之内	加藤輝夫	宅	江藤綏	仁君谷	吉田輝義	中之又	
中原	杉尾康雄	町	中武敏幸	北山	平嶋元美		

## 木城町あいさつ運動活動報告

木城町青少年町民育成会議

5月22日(金)に、宮崎市において宮崎県青少年育成県民会議第43回通常総会が開催されました。

本町のあいさつ運動の取り組みが県民会議に認められ、当町民会議から、上田好昭会長、萱嶋了副会長(プロジェクト会議会長)、黒木逸郎会員(木城っ子安全守る隊兼応援隊)の3名で、各々の立場から活動内容についての実践発表をされました。緊張気味の3人でしたが、たいへんすばらしいお話でした。他市町村の方々からも、たくさんお褒めの言葉をいただきました。

総会において、「県民さわやかあいさつ運動」として、9月第1日曜日～1週間を「県民さわやかあいさつ週間」と定め、あいさつをとおして青少年の健全育成を図ることになりました。



上田好昭会長 継続は力なり



萱嶋 了副会長 地域連携が大事



黒木逸郎会員 大きな声であいさつを

## 【JONYAMA】の開級式で今後の活躍を！

木城町さわやかジュニア・リーダークラブ【JONYAMA】

5月24日(日)に、木城町さわやかジュニア・リーダークラブ【JONYAMA】の開級式が行われました。

中学生15名、高校生5名、シニア・リーダー(青年)1名、総勢21名でのスタートとなりました。

ジュニア・リーダーとは、子ども会会員の良き遊び相手となり、また育成者、指導者のかけはしとなる、子どもたちの良きお兄さん、お姉さんの役目を果たします。

今年度は、木城中学校3年生の岡部剛人君が新会長となり、今後予定されている野外遊び塾やふれあいのつばさ事業等での活躍が期待されます。

子ども会活動の充実のため日々精進していますが、現在もリーダー生を募集しています。

町内在住の中・高生のみなさんの参加をお待ちしております。詳しくは町教育委員会社会教育係まで。



## 「ふれあい韓国岳登山」

木城町子ども会育成連絡協議会

5月31日(日)に、木城町子ども会育成連絡協議会主催による「ふれあい韓国岳登山」が行われ、7歳から68歳の方まで、総勢49名が参加しました。

今年は親子参加や一般参加が多く、バスの中ではジュニア・リーダーによるレクレーションやビンゴ大会で盛り上がりました。

登山には43名が挑戦し、全員ケガも無く元気に登頂・下山することができました。

天候にも恵まれ、またミヤマキリシマも咲いており、景色を楽しみながらの「ふれあい韓国岳登山」となりました。



珍プレー、好プレー続出  
町民体力づくりスポーツ大会  
(自治公民館対抗軟式野球の部)

5月10日(日)町民体力づくりスポーツ大会軟式野球の部が開催されました。10チーム(11地区)約150名が参加し、3会場に分かれて熱戦が繰り広げられました。各パートの優勝チームは、次のとおりです。

- Aパート 在チーム(木城中学校グラウンド)
- Bパート 岸立団地チーム(木城小学校グラウンド)
- Cパート 出店チーム(山塚運動広場)

たくさんの珍プレー、好プレーが飛び出し、会場はすばらしい盛り上がりを見せ、町民相互の親睦や健康増進が図られました。



木城少年剣道チーム見事上位入賞！  
スポーツ少年団西都・児湯ブロック大会  
(剣道競技)

5月30日(土)に木城町体育館において、第45回宮崎県スポーツ少年団西都児湯ブロック大会剣道競技の部が開催されました。



め  
ん

(小学生男女混合の部)

今大会が県大会の予選となるため、真剣なまなざしで攻防を繰り上げました。

木城少剣道チームも3位と見事上位入賞を果たしました！

幼稚園の年長さんから中学生まで、170人を超える団員が各市町村より集まり、熱戦を繰り上げました。試合後はお互いの健闘をたたえあうなど、スポーツ少年団の目的のひとつである『交流』も十分に図られ、『明るく・楽しく・元気よく』の大会となりました。

木城っ子応援隊通信

今年の3月をもちまして、プロジェクト通信が終了しましたので、今後は生涯学習情報コーナー「いぶき」にて、地域教育推進プロジェクト会議等の取組みについて、お知らせしていきたいと思っております。

2ヶ月に1回の報告となりますが、今後ともよろしくお願ひします。



引き続き、木城っ子応援隊では木城中学校の図書整理に取り組んでいます。新メンバーも加わり、4名で月2回程度活動をしています。

7・8月に実施される  
生涯学習関連事業(予定)

全町民対象事業

- 7月12日(日) 町民体力づくりスポーツ大会(ミニバレー)
- 8月18日(火) 自治公民館親善バレーボール大会(19日まで)

青少年教育対象事業

- 7月22日(水) 第11回野外遊び塾(24日まで)
- 8月2日(日) 町子ども会ふれあい球技大会
- 8月21日(金) ふれあいのつばさ沖縄県うるま市訪問(24日まで)
- 8月22日(土) 郡子ども会親善球技大会

高齢者・女性対象事業

- 7月9日(木) 福寿大学・中央学級
- 7月21日(火) 中央婦人学級
- 7月23日(木) 福寿大学・石河内、中之又学級
- 8月7日(金) 福寿大学・中央学級

行事等のお問い合わせは、役場教育課 社会教育課係までお問い合わせください。

【電話：32-4731】

## 「高城合戦を彩る武将達 島津家久について」

今回は、前回紹介した島津義弘の弟にあたる家久について述べたいと思います。

家久は、天文一六年（一五四七年）、島津貴久の四男として誕生しました。ここで紹介した、島津義久・義弘とは異母兄の關係にあたりません。

家久の初陣は、永禄四年（一五六一年）七月に肝付氏との廻坂の合戦でありました。この戦いで家久は、わずか一五才で敵将である工藤吉岐守を討ち取り、勝利を収めています。

その後、当時の日向国を支配していた伊東氏と島津氏は元龜三年（一五七二年）の木崎原（えびの市）の戦いにおいて争い、島津義弘率いる軍勢に伊東氏の軍勢は大敗を喫し、その支配力を奪われることになりました。その後、この支配権があった佐土原城は島津氏の所有となり、その城主として家久が任命されます。その後の戦いにおいて、この城は駐屯地としての役目を果たすこととなります。

そして、天正六年（一五七八年）の高城合戦において家久は、義久の命により、高城城主である山田新介有信と共に高城に残り、薩摩国から来た義久・義弘の軍勢を後詰めとし、豊後国の大友氏率いる大軍を釣り野伏せの戦法などを巧みに使い、見事に勝利を収めます。

一説によりますと、家久はこの大友氏との戦いを当初は、耳川（現在の日向市）辺りで実施することを義久に進言しましたが、周囲に城が存在しないこと、地形の状況を詳細に把握できていないことなどを理由に反対されたようでありました。

そして、この高城合戦で勝利の後、九州地方における勢力争いの展開は、島津氏が大きくリードし、大友氏は大きく脱落しました。

そういった状況の中で、北九州方面では肥前国の龍造寺氏がその勢力を見せ付けていました。南九州を制した島津氏は、その勢いのまま島原半島の一角において、天正一二年（一五八四年）に繰り広げられた戦いを沖田畷の戦いと言います。

この戦いでは、家久が龍造寺氏に対する軍勢の陣頭指揮を執り、有馬晴信と共に戦いを繰り広げ、島津氏特有の巧みな戦法を用い、見事に撃破しその地位を不動

のものにします。

この島津氏の勢いに対し、実力の違いを感じた大友宗麟は、自ら大坂に出向き、豊臣秀吉に助けを求めます。そこで、秀吉は中国の毛利輝元、小早川隆景や四国の長曾我部元親・信親親子などを豊後国に派遣し、天正一四年（一五八六年）に戦いが行われます。これを戸次川の戦いといい、これについても、家久が率いる軍勢が勝利を納め、ついに秀吉自ら、弟の秀長の軍勢と二手により、九州に出陣することになります。

天正一五年（一五七八年）に秀長は、島津氏との戦いを高城と定め、この城の周囲に五二箇所の陣を築き、万全の体制で攻撃を加えようとしています。

その一方で、島津義久は、高城側より軍の加勢の要請を受け、弟の義弘・家久が都於郡城より秀長の家臣が守る根白坂に進み、夜襲を仕掛けました。しかし激闘の結果、秀吉に降伏を申し入れ、戦いに終止符をうつことになりました。

そして、家久は降伏をした後、佐土原城で原因不明の死を迎えました。この死の原因については、秀吉の毒殺など諸説がありますが、実際のところは病死である可能性が高いと思われます。

以上のように、島津氏が高城合戦を制し、九州全域の戦いにおいて、この家久がいかに重要な役割を果たしてきたかが理解出来たと思います。

（白石 修）



「文政三年書写 高城の戦い  
 絵図 高鍋町歴史総合資料館所蔵」

（参考文献）

- 「歴史群像シリーズ 戦国セレクトション 裂帛島津戦記」二〇〇一年 学研
- 「島津義久」桐野作人 二〇〇五年 P H P 文庫
- 「高城戦記」山内 正徳 二〇〇八年 鉾脈社





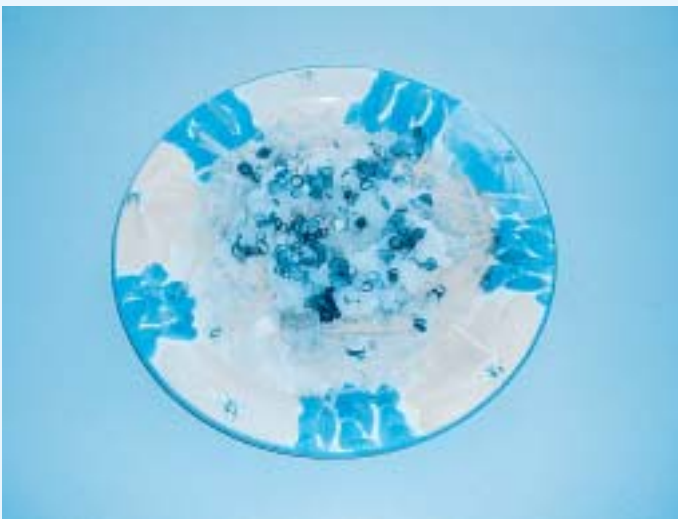
## 豚ともやしのサッパリ レンジ蒸し

### <材料 4人分>

豚バラ薄切り肉	300g
もやし	200g(1袋)
梅肉	梅干2個分
人参	1/2本
小ネギ	4本
大根	10cm
酒	大さじ1
塩・こしょう	少々
ポン酢	適宜

### <作り方>

- ① 豚肉は、4等分に切り、梅干しは種をとって刻む。人参はせん切り、小ネギは小口切り、大根はおろしてザルにあげ水気をきっておく。
- ② 耐熱皿にもやしを敷き、人参と豚肉を載せ、梅肉を散らす。酒と塩・こしょうをふってラップをし、電子レンジで約5分加熱する。(豚肉の色が変わるまで)
- ③ レンジから出し、小ネギを散らし、大根おろしとポン酢をかける。



### 「脱メタボ」ポイント!

料理に使うお肉の部位を変えるだけでエネルギーダウンできます。

豚バラ肉使用 310 kcal



豚もも肉使用 175 kcal

135 Kcalのマイナス!

### <レシピ提供>

木城町食生活改善推進員

### <1人当り栄養価>

エネルギー  
310 Kcal

## オクラ納豆

もっと野菜を  
食べよう!

### <材料 4人分>

オクラ	12本
納豆	1パック
削りぶし	小1パック
納豆のタレ	1パック分
練り辛子	少々(好みで)



オクラのネバネバ成分のムチンには胃壁を保護して、タンパク質の消化吸収を助ける働きがあります。

### <作り方>

- ① オクラはサッとゆで小口切りにする。
- ② オクラと納豆、納豆のタレを混ぜ、最後に削りぶしを散らし好みで練り辛子を添える。



## 地区やグループへ調理実習を行っています

地区公民館での出前調理実習



楽しく  
ヘルシーメニュー  
作りませんか?

調理実習の依頼・問い合わせは  
保健センター( 32-4010 )まで

食生活改善推進員と栄養士が地区にうかがいます。

TERTTERI  
HEVOSENKENKA

# おばけのパーティー

2009年7月18日(土)~23日(木)

7月21日(火)休演



今日はコンラット伯爵の550才の誕生日。小さなおばけヒューゴとクモのボリスは、伯爵にないしょで、真夜中にびっくりパーティーをしようと計画します。ところが、この空き家に、町でケーキを盗んだ泥棒が逃げ込んできて、おまわりさんまで巻き込む大騒動に!

伯爵の誕生パーティーはどんなことになるのか...

森と湖の国のフィンランドからヘヴオセンケンカ劇団が来日して日本の子どもたちに贈る楽しいお芝居です。

作・演出 パトリック・ドレイク

俳優 ペッカ・ハイマン

エーロ・アーレド

上演時間 / 45分 ・ 対象 / 3才以上

料金 (当日200円増)

大人 2,000円

小中高生 1,000円

3才~ 700円

チケット申込は、39 - 1141まで!

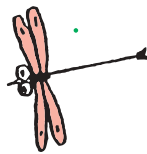


	18日(土)	19日(日)	20日(月)	22日(水)	23日(木)
11:00~	×	×	○	○	○
15:00~	○	○	○	○	○
19:30~	○	○	×	×	×

## ラマチャンドランさんをお迎えして!

6月7日(日)

木城えほんの郷で行われています「インド大地の光 ラマチャンドランの絵本と民俗画の世界展」にあわせて、ラマチャンドランさんご夫妻をお迎えし、講演会と南インド古典舞踊、サリーの試着体験など、インドの文化に触れる楽しい一日を過ごしました。



「インド大地の光 ラマチャンドランの絵本と民俗画の世界展」は、6月28日まで行われています。

## 里山 流れる水と命 今森光彦の世界展

2009年7月11日(土)~8月30日(日)



「湖辺 MIZUBE」より

里山、そこは人の暮らしと生き物たちの世界が重なり合う場所。人と自然がともに息づく「里山」の水辺に深く関わる写真家・今森光彦の美しい生命の神秘が輝く写真展。木城えほんの郷の自然とひびき合う、小さな生き物の世界をお楽しみください。

今年も、今森さんとともに過ごす、夏の「虫むし合宿」もどうぞお楽しみに!

~夏の虫むし合宿~ 8月16日(日)~18日(火)

参加申込みは木城えほんの郷 39 - 1141まで!

【町の人口】 (21年6月1日現在) 人口 5,333人(先月比 - 8人) 男 2,540人(- 12人) 女 2,793人(+ 4人)  
 【世帯数】 2,055世帯(先月比±0世帯) 【町面積】 146.02km<sup>2</sup>  
 【発行】 木城町役場 〒884-0101 宮崎県児湯郡木城町大字高城1,227-1 TEL.0983-32-4725・FAX.0983-32-3440  
 【編集】 総務課